

株式会社マックアースリゾート福島
会津高原高畑スキー場

「平成 25 年度 安全報告書」

高畑ブラックライン A・B 線

高畑ブルーライン

高畑レッドライン

高畑オレンジライン

株式会社マックアースリゾート福島

1、利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げるマックアースグループの一員として、株式会社マックアースの運営方針に従い全ての役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんで頂けるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解いただくために公表するものであります。皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社マックアースリゾート福島
代表取締役 一ノ本 達己

2、基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

- 1、一致団結して輸送の安全確保に努めること。
- 2、法令及び関連する規定をよく理解し、これを遵守し、忠実に職務を遂行すること。
- 3、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いに努めること。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標（平成 25 年度）は次表のとおりです。今年度も索道運転事故（人身傷害事故）の発生は無く、無事終了することができました。引き続き従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成へ向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な目標	索道運転事故	発生件数0をめざす

3、索道運転事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成 25 年度について、索道事故はありませんでした。

(2) 災害（地震・暴風雨・豪雪など）

平成 25 年度は豪雪により 2 月 15 日に全リフトを運休いたしました。

強風による運転停止につきましては、安全確保のため状況により実施いたしました。

(3) インシデント（事故の兆候）

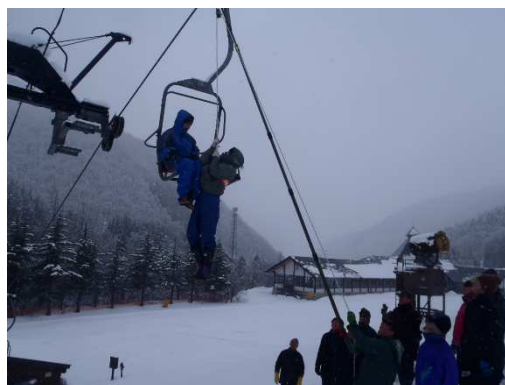
平成 25 年度、国土交通省へのインシデントの報告はありません。

4、輸送の安全のための取組み

(1) 人材教育・訓練

当社ではお客様の安全確保に役立つよう、シーズン営業開始前に施設の取扱い及び安全運行のための安全教育を実施しています。また、東北運輸局・東北索道協会の研修に参加し安全の確保に努めております。

- ・平成 25 年 9 月 17・18 日 索道技術管理者研修会へ参加
- ・平成 25 年 12 月 20 日 索道係員、パトロール隊へ安全教育の実施
索道係員、パトロール隊にて救助訓練を実施



(2) 安全のための投資

安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕・整備を行っております。

【平成 25 年度修繕及び整備実施事項】

- ・高畑ブラックライン A・B 線 索受整備（3, 9, 10, 11 号柱）全支柱点検整備
備・山頂山麓設備点検整備・索条点検・原動機点検整備
- ・高畑ブルーライン 握索機分解点検整備・索受整備（2, 6, 11, 13 号柱）全支柱点検整備・山頂山麓設備点検整備
整備・索条点検・原動機点検整備

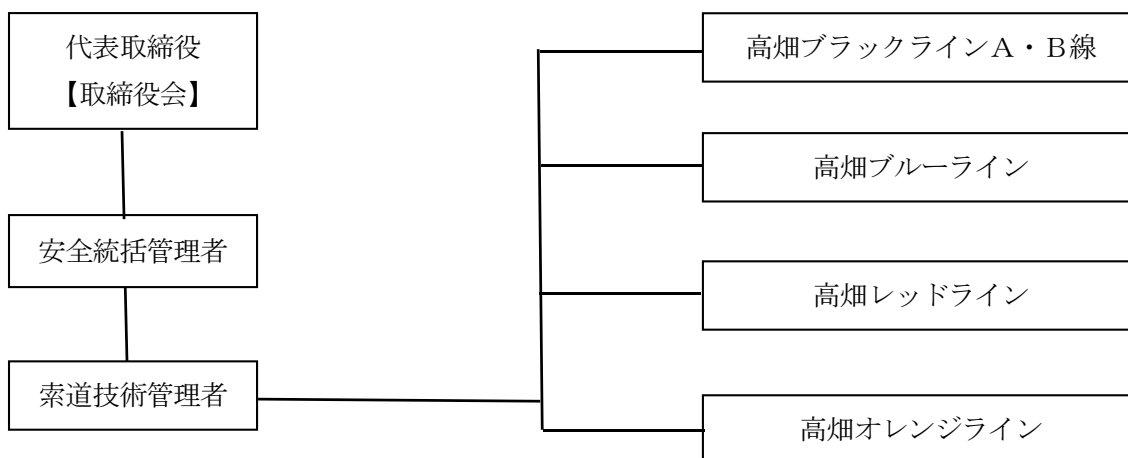
- ・高畑レッドライン 全支柱点検整備・山頂山麓設備点検整備・
索条点検・原動機点検整備
- ・高畑オレンジライン 索受整備（5, 7, 10, 14, 16号柱）全支柱点検
整備・山頂山麓設備点検整備・索条点検・
原動機点検整備

5、安全管理体制

代表取締役をトップに安全管理体制を構築し、各責任者の責任を明確にしています。

代表取締役	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、施設の保守管理、 その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道の安全運行、索道の保守管理、 その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

【体制図】



6、リフトご利用の皆様へのお願い（リフト乗車時の注意事項）

- 1) リフト乗車時は係員の指示に従ってください。
- 2) 乗り方・降り方に不安のあるお客様は、係員に申し出てください。
- 3) 乗車中は搬器から飛び降りたり揺らしたりしないでください。
- 4) 衣類・携帯品などが搬器に巻きつかないようにご注意ください。

7、終わりに

ご利用いただきました皆様のおかげをもちまして、無事故でシーズンを終了することができました。来シーズンもより一層の安全を確保するよう夏期の整備を励行し、安全の確保に努めてまいります。

